**国立病院機構　静岡てんかん・神経医療センター**

**てんかん学研修セミナーのお知らせ**

若手小児科医師を対象に、臨床てんかん学の研修セミナーを下記の要領で開催いたします。

1. 日時　平成29年1月13日（金）〜14日（土）

13日10:45に開始し、14日昼に終了します。

1. 場所　国立病院機構　静岡てんかん・神経医療センター　講堂（3階）
2. 参加人員　20人〜30人
3. 参加費　1000円（別途に昼食代等1000円/日）
4. 研修内容

てんかんの概念、てんかん発作の症状学、てんかんの診断、脳波の読み方、画像診断、てんかんの治療、リハビリテーション等についての講義・指導および症例検討を行います。症例検討の応募も可能です。

講師は、重松秀夫、池田浩子、近藤聡彦、久保田英幹、今井克美、臼井直敬、大谷英之、山口解冬、高橋幸利、他。

1. 申込み締め切り　平成28年12月25日　（定員になり次第締め切ります）
2. 宿泊：宿泊棟は満室です。市内のホテル等をご自身でご予約ください。
3. 申し込み方法

「てんかん学研修セミナー参加希望」とメールの件名に明記の上、次のページの書式をご利用いただき、所属、氏名、連絡先、卒業年次等を下記まで（可能なかぎりemailで）お知らせください。なお、希望者多数の場合には申し込み順となりますので、ご了承ください。

〒420-8688　静岡市葵区漆山886

国立病院機構　静岡てんかん・神経医療センター　医局（田中、窪田）

電話054-245-5446、Fax: 054-247-9781

E-mail: k-tanaka@shizuokamind.org

homepage: http://www.shizuokamind.org/

てんかん学研修セミナー参加希望申し込み用紙

* 所属：
* 氏名：
* 連絡先住所：

　　　Fax:　　　　　　　Tel:　　　　　　　Email：

* 卒業年次：
* 13日（金）昼の弁当参加者全員に予約いたします。
* 14日（土）午後の症例検討会にて症例呈示：あり・なし

なお、症例呈示のご希望がない場合には、Rasmussen症候群とてんかん自己免疫病態に講義を13：00まで行います。症例提示があれば、Rasmussen症候群とてんかん自己免疫病態（30分）+症例検討（45分）の予定です。

講義予定

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 時間 | テーマ | 講師 |
| 1月13日(金） | 10:45 | 開会挨拶 | 井上有史 |
|  | 10:55-11：10 | てんかんの診断から治療のアウトライン | 高橋幸利 |
|  | 11:15-12:10 | 部分てんかんの発作症状(脳波) | 池田浩子 |
|  | 12:10-13:00 | 昼食 |  |
|  | 13:00-13：55 | 全般てんかんの発作症状と脳波 | 重松秀夫 |
|  | 14:00-14：55 | 小児のてんかん症候群 | 大谷英之 |
|  | 15:00-15:40 | 病院見学（１～４班） |  |
|  |  | coffee break |  |
|  | 15:40-16:35 | 小児てんかんの画像診断 | 近藤聡彦 |
|  | 16:40-17:15 | 発作時脳波の読み方・デジタル脳波 | 山口解冬 |
|  | 17:20-18:00 | てんかんリハビリテーションと療育 | 久保田英幹 |
|  |  |  |  |
|  | 19:00 | 懇親会(ホテルセンチュリー静岡） |  |
|  |  |  |  |
| 14日（土） |  |  |  |
|  | 9：00-10：00 | てんかん外科治療 | 臼井直敬 |
|  | 10：00-10：15 | coffee break |  |
|  | 10:15-11：30 | 小児てんかんの薬物治療 | 今井克美 |
|  | 11：30-11:55 | ケトン食療法 | 今井克美 |
|  | 12：00-13：00 | Rasmussen症候群とてんかん自己免疫病態 | 高橋幸利 |
|  | 12：30-13：15 | \*症例検討があれば、Rasmussenを30分くらいで終わります。 |

 **静岡てんかん・神経医療センター**へのアクセス

**〒420-8688　静岡市葵区漆山８８６**

**TEL (054) 245-5446 FAX (054) 247-9781**



《交通のご案内》

●　バスご利用の場合：　JR静岡駅前、北口バスターミナルより「こども病院・神経医療センター」行きに乗車。終点の「神経医療センター」で下車。所要時間30分。

静岡駅前バス乗り場→http://www.justline.co.jp/noriba/noriba\_shizuoka.html

●　タクシーご利用の場合：　JR静岡駅より乗車。所要時間20分。

●　乗用車ご利用の場合：　新東名高速　新静岡ICで降りる。

<http://maps.google.co.jp/maps/ms?msid=212580820675720071288.0004bdffd7ffdf9b60d61&msa=0&ll=35.026904,138.384132&spn=0.021788,0.025148>

参考図書1

『プライマリ・ケアのための新規抗てんかん薬マスターブック』の刊行

本書では，新規抗てんかん薬（今後発売が予想されるものを含む）の使い方をわかりやすく解説するために，①小児と成人，②発病直後の新規治療開始例と難治てんかん症例の追加処方に区分して，新規抗てんかん薬を織り込んだ欧米のガイドラインも参考に解説しました．各薬剤の特徴は第3章にコンパクトにまとめ，治療効果などのデータは治験で用いる客観的指標を表にまとめ，わかりやすくエビデンスを比較できるようにしました．



診断と治療社　発行

<http://www.shindan.co.jp/books/index.php?menu=01&cd=192200&kbn=1>

参考図書2

『小児てんかん診療マニュアル（改訂第2版）増補版』の刊行

2012年春に改訂しました。

てんかん診療やてんかんのケアにかかわるすべての専門職に役立つ必携書．増補版では用語・表記の修正に加えて，抗てんかん薬の最新情報や2012年4月から適用する医科診療報酬・薬価の改定内容等を盛り込んである．詳細な解説や豊富な図表，充実したコラムに加えて，臨床現場で役立つよう，本書見返しにもフローチャートや抗てんかん薬一覧表を掲載している．

診断と治療社　発行　<http://www.shindan.co.jp/books/index.php?menu=10&cd=193300&kbn=1>



参考図書3

『アトラス てんかんの発作間欠期・発作時脳波を読む』の刊行

診断と治療社　発行　http://www.shindan.co.jp/

